

3-11 Hoshigadai, Tajimi City, Gifu Pref., 507-0811 JAPAN

TEL.+81-572-22-5381 / FAX.+81-572-25-1163

URL:<http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>Mail:info@ceram.rd.pref.gifu.jp

■ 「平成26年度岐阜県中小企業技術者研修」を開催します

最近、製品開発の新たな手段として、3Dプリンターの活用が大変注目されています。

そこで、中小企業の技術者を対象に、少量多品種で高付加価値の製品・部品の製造に適した3Dプリンターについて3Dプリンター技術の特長を活かした製作事例の紹介や、今後のものづくりのあり方などを学ぶ研修を企画いたしました。この機会にぜひご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

- 研修日時： 平成27年3月3日(火)・3月4日(水)・3月13日(金)
各回とも 17:30~19:30
- 研修場所： 岐阜県セラミックス研究所 (多治見市星ヶ台3-11)
- 受講対象： 県内中小企業者又はその従業員
- 定員： 20名程度
- 研修内容： 3/3(火) 「3Dプリンターの特徴とその応用」
講師：あいち産業科学技術総合センター 主任研究員 加藤正樹 氏
3/4(水) 「3Dプリンティングの可能性と課題」
講師：情報科学芸術大学院大学 教授 小林茂 氏
3/13(金) 「3Dプリンター仕組みの解説、応用事例と最新動向」
講師：スリーディー・システムズ・ジャパン
3Dプリンター事業本部 営業部
プロダクション・プリンティング・システムズマネージャー 春日寿利 氏
- 受講費用： 1名につき 1,200円程度
※受講者数により変動しますのでご了承ください。
研修経費の2分の1を県が負担し、残り2分の1を受講者人数で割った金額が受講料となります。
受講料の納入は、受講決定後に送付する納入通知書により、2月24日(火)までにお願いします。
なお、受講決定後のキャンセルは承りかねますので、日程等十分に確認のうえ、お申込み頂きますようお願いいたします。
- 申込方法： 当所HP掲載の申込書にご記入の上、2月4日(水)までにFAXまたは郵送にてお申し込み下さい。
定員に達しご参加いただけない場合は連絡いたします。
- 申込先： 岐阜県セラミックス研究所
〒507-0811 岐阜県多治見市星ヶ台3-11
電話：(0572)22-5381 FAX：(0572)25-1163 (研修担当：尾畑・立石・篠田)

■蓄光タイルについて

当研究所では、岐阜県が立ち上げた「安全安心の清流の国づくり研究開発プロジェクト(平成24年度～26年度)」に基づいて「防災・減災」をテーマとした研究開発を行っており、停電時に有効な非常誘導用建材の開発に成功しました。

●非常誘導標識



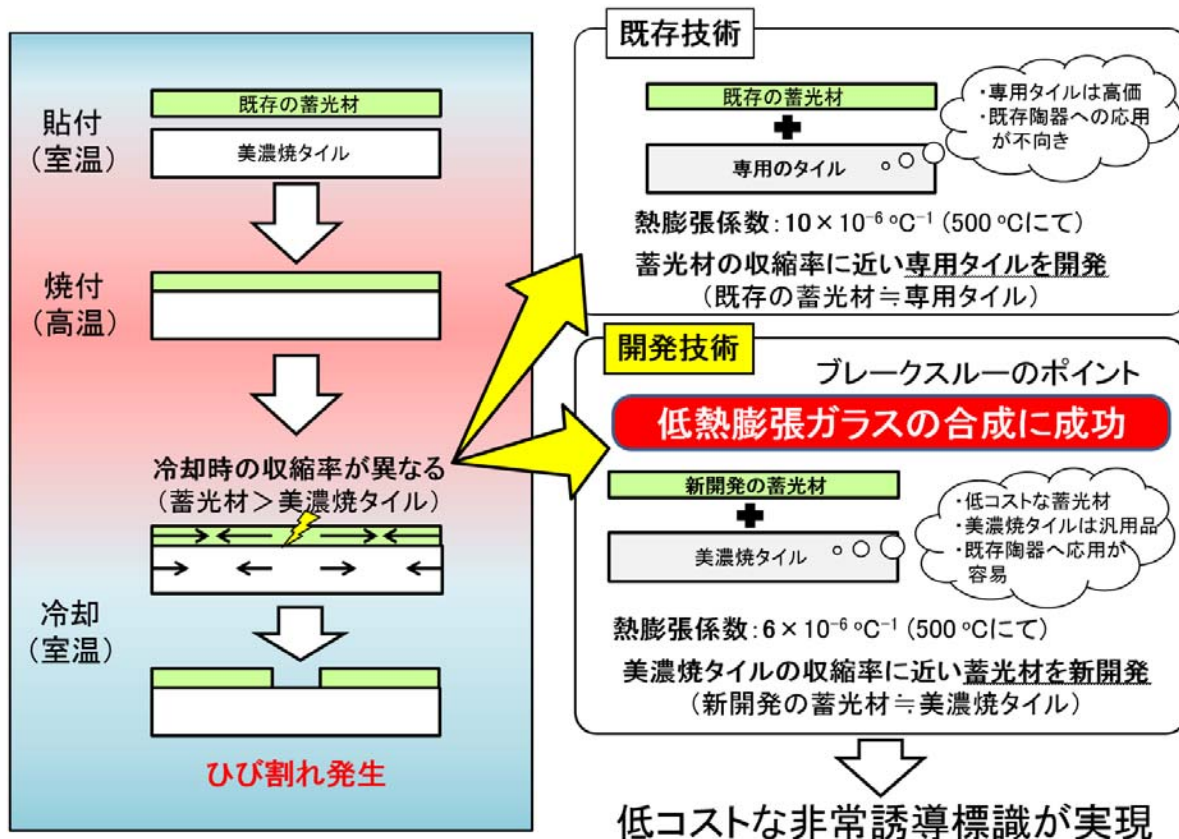
明るい場所での状態



暗い場所での発光状態

災害発生時は、暗所での避難経路の確保が重要になりますが、一般的な樹脂製の非常誘導標識は、熱に弱く火災時には機能を喪失する場合があります。そのため、耐熱性・耐久性に優れたセラミックス製が注目されています。現在セラミックス製の非常誘導標識は、市販されていますが、樹脂製に比べて3～6倍と高価格であることが普及の妨げとなっています。そこで、当研究所では、高価格の要因である光を蓄える部分の改良に取り組み、その原料であるガラスの粉末を改良することで、低コスト化に成功しました。この蓄光材を美濃焼タイルに焼き付けることで、消防法の基準を満たす明るさと持続性を兼ね備えた、安価な非常誘導標識の製造を実現しました。

●ひび割れの発生メカニズムと課題解決へのアプローチ



店頭価格は、市販されている同性能の製品の半分程度になると見込んでおり、今後は商品化に向けて県内企業等に紹介していきたいと考えています。又、開発した蓄光材は、非常誘導標識以外にも焼き付けが可能であり、インテリアやエクステリアなど美濃焼タイルの新たな市場開拓につなげていく予定です。

〒507-0811

岐阜県多治見市星ヶ台3-11

電話:(0572)22-5381 FAX:(0572)25-1163

URL: <http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>

Mail: info@ceram.rd.pref.gifu.jp

Gifu Prefectural Ceramics Research Institute

岐阜県セラミックス研究所

since 1911

TM